

✦ ガバナーメッセージ

新年にあたり — ロータリー財団未来の夢計画に想う —

国際ロータリー第2750地区 2008-09年度ガバナー 新藤 信之



会長、幹事そしてロータリアンの皆さん！
新年明けましておめでとうございます。
決意を新たに、残りの半年間全力を尽くし、
年次目標達成にお互い努力いたしましょう。

「ロータリー財団はロータリーの窓である」という有名な言葉があります。これは、ロータリー財団を通して眺めればロータリーをよく理解できる、という意味です。今やロータリーを語るにはロータリー財団を抜きにして語れないといっても過言ではありません。2017年に100周年を迎えるロータリー財団は、時代の流れに沿って、これまで大きく変貌してきました。さらに今回、新たな補助金システムの未来の夢計画によって大きく変革されます。

1991年にシェアー・システムが導入され、世界中のロータリアンが、財団資源を共有し、分かち合うことと共に、資源使用の決定が、管理委員会から一部地区に分与されたことが最大の変化でした。これにより特に、財団プログラムは多様化し、教育的プログラムから人道的プログラムへのシフトが促進されました。加えて、地区活動資金の活用により財団が地区／クラブレベルでより身近なものになり、クラブのプロジェクト参加が多くなりました。しかし一方で、1965年創設された同額補助金(後にマッチンググラントに改名)は1965-2000年の35年間に1万件であったものが、2000-2004年の5年間で1万件に達してしまいました。このことが複雑な申請手続に加え過重な事務処理となり、運営上の経費増大となり、2001年、2002年の投資収益のマイナス運用も重なり、根本からの見直しが必要となりました。

世界情勢も南北問題や貧富格差の拡大により、国際的な協力関係を築き、世界のニーズに協同して応じる必要が高まりました。こうした歴史的背景の下に考案されたのが未来の夢計画なのです。

未来の夢計画の目的を一言でいえば、手続の簡素化と効率の改善、さらに財団が自分達のものであるという自覚を浸透

させ、財団の公共的イメージを高め、財団活動を世界的ニーズに応えるものとして拡大再生産することです。

この計画の内容の詳細については、すでにPETS、地区協議会、グループ協議会等を通じて地区ロータリー財団委員会の支援の下、理解が進んでいると確信しております。

周知のように、来る1月22日(木)の第2回クラブ会長会で、パイロット地区に立候補するか否かの採決をする予定になっております。立候補するにはクラブの3分の2の賛同が必須要件です。昨年の11月のロータリー研究会で、この計画が具体的に発表されて以来、我が地区は、地区ロータリー財団委員会の研修を重ね、委員会が中心となり、クラブを支援する立場で、あらゆる機会を捉えてクラブの理解の周知徹底に努めております。委員会に対し敬意を表すると同時に、自信を持って我が地区はこの採択が、可否に関わらず、実のあるものとなることを確信しております。

将来に危惧することが一つあります。それは、クラブと地区の関係として、一方で新地区補助金の使用手続が簡素化され、他方グローバル補助金の使途条件が巨額化することにより、地区主導になり易いことであります。

シェアー・システム導入以来の地区の権限が新地区補助金の使用に関し、更に拡大されます。グローバル補助金はDDFを使う場合3万ドル以上、現金の場合は4万5千ドル以上のプロジェクトが対象となります。クラブの参加という意味からは、今までよりは使い難くなるものと予想されます。そこで、地区主導とならず、クラブが参加しやすいシステムを考えておく必要があることです。幸い、パイロット地区となり実施されるのは2010-11年度の辰野年度からです。充分、そのためのシステムを作ることは可能です。これからのロータリー活動はクラブ単独でするものに加え、幾つかのクラブやグループ単位により、時に他団体との連携事業を行うことが必要になります。この意味で、地区委員会にグループが加わり、検討委員会を作ることを推奨します。

GML INDEX

✦ ガバナーメッセージ

✦ 私たちの身近に70年余りの歴史を持つクラブがある
地区幹事 久松 信睦 (東京井の頭RC)

✦ 文庫通信／寄付報告／物故

✦ 出席報告／編集後記

<http://www.ri2750.org/>

✦ ガバナーからのお知らせ

- 地区大会のRI会長代理が決定致しました。
Hee-Byung Chae(蔡 熙秉)氏。西Seoulロータリークラブ。
1997-99年度RI理事。日韓親善委員会委員長。
1月7日～9日、松下特命幹事と共に表敬訪問いたします。
- 1月22日(木)クラブ会長会の主な議題は…、
1) グラム地区大会について 2) ロータリー財団未来の夢計画
について(採決) 3) 地区指導者研修セミナーについて
- ロータリーの友 1月号「くらぶ探訪 手に手」にトラック・ラ
ダークンRCが紹介されております。

Think of the Future Dream Plan of Rotary Foundation for a new year

To the fellow President, Secretary and Rotarians, A Happy New Year.

Let us strive to do our best and achieve the annual objectives for another half rotary year with a newly determination together.

We have a famous word 'The Rotary Foundation is a window of the Rotary'. This means we can clearly understand the rotary through the Rotary Foundation. It is no exaggeration to speak the Rotary without the Rotary Foundation. The Rotary Foundation takes the 100 year anniversary in 2017 and has greatly revolutionized along with the tide of the year. And this time the Rotary Foundation dynamically will be changed by the Future Dream Plan newly grant system.

The share system was introduced in 1991. The Rotarians in the world shared the resources of the Foundation together and it was a great change that the decision of the account of the resources was settled on the any parts of the districts from the Administration Committee. From this reason, The foundation programs has been diversified and promoted from the educational programs to the humanity. In additionally the foundation has become closer that the district and the clubs made the use of the district activity fund, and so more clubs have joined the project. But in another point, the Matching Grant founded in 1965 had 10,000 applications for 35 years between 1965 and 2000 and for 5 years between 2000 and 2004 10,000 applications has been reached. This big increase for the application made the application process complicated, the paperwork overloaded and the administration cost higher, and we had to fundamentally

review in addition of the minus use of the investment profit in 2001 and 2002. We have established the international cooperative relations and thought of the mutual cooperation with the world need by the North- South political problems and the difference between the rich and the poor in the world situation. The concept under these historical background is the Future Dream Plan.

The objective of Future Dream Plan, saying in a one word, is the simplicity of the administration procedure, the improvement of the effectiveness, and besides is to expand and re-produce to meet the Foundation activity into the global needs by the penetration of awareness that the Foundation is ours and increasing the public image of the Foundation.

The detailed contents of this plan have already been convinced to recognized among us under the support of the District Rotary Foundation Committee through the PETS, the District Assembly and the Group Assembly, etc.

As you know, in the second Club President Meeting held in 22nd, January 2009 we will vote about the candidate of the pilot district. If you vote it, you have to mandatorily approve it more than two thirds of the rotary clubs. Since this plan has been announced in detail at the Rotary institutes last November, our District have had a training of the District Rotary Foundation Committee strived for strong publicity to make the club understood around the Committee and at the position of the club support. Our District pays the Committee the compliment for it at once and is certain of substantial plan regardless of for or against about the adoption of it with a confidence

There is one thing about future apprehension. That is for the relationship between the club and the District, one is that the usage procedure of "District grant" simplifies, another is that

the usage procedure of "Global grant" makes an enormous expenditures of money so that the requirements of these fund usages make easily the District-lead. The power of the district has been expanded more about usage of District grant since the Share System was installed. When Global grant is used with DDF, the project amounted more than \$30,000. When Global grant is used with cash, the project amounted more than \$45,000. From the meaning of the club participation it is expected more difficult to use the Fund as yet. We need to think the system that is easy to be attended by the club supported district, not by the district oriented one. Fortunately it will be executed as the pilot District from the Tatuno governor Rotary year of 2010-2011. It is possible to make that system. The Rotary activities from now on need to be executed by the individual club and additionally by more clubs and the group or sometimes by the cooperation with other parties. From these meanings, I recommend that the group in our district are attended on the district Rotary Foundation Committee and the Study Committee is founded.

私たちの身近に70年余りの歴史を持つクラブがある

地区幹事 久松 信睦(東京井の頭RC)

11月6日(木)～18日(火)までPBGクラブ訪問への旅に出ました。

表題としたのは、グアムRCのことです。最初はアメリカ本土より渡来されたメンバーよりスタートしたと思いますが、その歴史を地区大会で紐を解き、東京の会員の方々にお知らせしたいと考えております。

さて、この2～3年、我が地区内においてPBGに関しては、Group for Oneの活動により「飲料水」の問題等がクローズアップされ、御手洗地区副幹事の努力の積み重ねに応じて、京浜グループが主体となり各クラブのロータリアンのみなさまが、解決に向けて事業を展開し、そして引き続き、研究・模索をしてくれております。

また、PBGと言っても訪問して改めて判りましたが、グアムの4RCやサイパンRCは政治や経済的に恵まれているのではないかと思います。

受益者ではなく援助者としての能力があるように思われ、それは組織の基盤がしっかりしており、会員数も多く、実施している数々の奉仕活動の内容もしっかりしております。

ミクロネシア連邦(パラオ諸島を含む)の島々では、いろいろな問題点が多く、特に今回の訪問で当事者と話をし、聞き感じた点は次のとおりです。

(特にトラック・ラグーンについて)

1) 学校教育

島に産業「仕事」が無く、若い男子が働いておらず、日本は基より、グアムや諸外国において技術の習得を目的とした奨学金制度を取り入れ、留学できるようなシステムの確立が必要です。島の人達の中からリーダーを育て、島の産業が自立できるようにする援助が必要です。

2) 生活環境、医療病院

観光立国を目指しているとしたら、今の道路交通事情は最悪であり、近々インフラの整備が予定されているが、それよりも緊急な事は、一つしか無い病院が、医薬品・医療機器等の不足に加え、消却炉が壊れていて使用することが不可能となっており、非常に不衛生の状態にあります。

3) 水、食料

山や川がある大きな島は井戸を掘れば水は確保できますが、環礁地域は、地球温暖化による外海の水位の上昇のため海水(塩水)をかぶってしまい、まして乾季は降雨がなく、完全な水不足となります。今まで110器の蒸留器を持ち込んではいませんが、まだ1,000器以上も必要になると考えます。

以上、問題点の一部を紹介しましたが、この度のミクロネシア、パラオへの訪問で、この島の人達の35%は日本人の血が残っていることを知り、昔の日本の景色のようなもの、日本の香り、匂いを感じました。アメリカや島周辺の政府機関等の援助は当てにできない様子で、私たち地区内クラブ会員はもちろん、日本の各地区に、また世界のロータリークラブに呼びかけて、彼らに援助協力の手を差し伸べてあげたいと思います。これらの事情をご賢察くださり、彼らへの援助を宜しくお願い致します。

尚、PBG各クラブは多くのファンドレージングを実施し、成果を上げ、発表しています。(詳細については改めてご報告致します。)

終わりに、京浜グループ各クラブ、特にGroup for One部会長 佐藤意子(東京マリンRC)をはじめ皆様が今年の8月にこの島々を調査訪問したりレポートがあります。詳しくお知りになりたい方は佐藤会員までお問い合わせ下さい。



目を輝かせ勉強しているザビエル高校の日本語教室の生徒と先生(ジャイカ派遣)



グアム4RCによる小学校3年生への辞書寄贈(辞書をもらい喜んでいる生徒たち)



川より水を汲み太陽熱で滅菌タンクに貯め飲料水としている(ボンベイ)
(第2750地区山の手西グループと第3650地区韓国9クラブのマッチング・グラント [MG])



ロータリーの友 1月号「くらぶ探訪 手に手」にトラック・ラグーンRCの記事が紹介されております。是非、お読み下さい。

米山功労者ご紹介

ご協力を感謝致します

米山功労者	黒岩 秀夫君	東京大崎	2008.11.5	2
	目崎 忠夫君	東京大崎	2008.11.5	4
	江中 武久君	東京山の手	2008.11.5	4
	濱田 宣郎君	東京飛火野	2008.11.6	4
	小島 馨君	東京日野	2008.11.7	1
	大松 誠二君	東京多摩グリーン	2008.11.7	2
	小出 将恵君	東京シティ日本橋	2008.11.12	1
	有馬 禎男君	東京大森	2008.11.12	3
	江守 元彦君	東京大森	2008.11.12	4
	木村 誠之助君	東京大森	2008.11.12	6
	菅野谷 純正君	東京大森	2008.11.12	9
	田村 英二君	東京大森	2008.11.12	6
	平林 義彰君	東京大森	2008.11.12	2
	藤澤 光徳君	東京大森	2008.11.12	2
	南雲 吉造君	東京大森	2008.11.12	4
	西重 進君	東京大森	2008.11.12	1
	安田 汪君	東京大森	2008.11.12	2
	御木 敦子君	東京渋谷	2008.11.12	1
	貝塚 進君	東京渋谷	2008.11.12	9
	岸野 悠久子君	東京渋谷	2008.11.12	3
	佐藤 元彦君	東京渋谷	2008.11.12	2
	野末 泰子君	東京渋谷	2008.11.12	2
	松尾 英子君	東京渋谷	2008.11.12	2
	吉岡 久仁夫君	東京渋谷	2008.11.12	1
	鈴木 實君	東京蒲田	2008.11.13	5
	清水 宣彦君	東京八王子南	2008.11.13	4
	高井 昇君	東京八王子南	2008.11.13	1
	谷口 健吉君	東京八王子南	2008.11.13	1
	中島 郁夫君	東京八王子南	2008.11.13	1
	長濱 誠一君	東京八王子南	2008.11.13	1
	長谷部 良幸君	東京八王子南	2008.11.13	1
	平野 一男君	東京八王子南	2008.11.13	3
	堀上 則夫君	東京八王子南	2008.11.13	2
	山下 正昭君	東京八王子南	2008.11.13	4
	辻 穂高君	東京麻布	2008.11.17	1
	尾澤 達也君	東京銀座	2008.11.20	10
	小林 隆行君	東京銀座	2008.11.20	1
	藤野 譲君	東京銀座	2008.11.20	2
	小坂 一郎君	東京多摩グリーン	2008.11.20	3
	太田 英光君	東京蒲田	2008.11.21	3
	柴 康平君	東京蒲田	2008.11.21	2
	本間 秀男君	東京蒲田	2008.11.21	2
	藤林 良昭君	東京日野	2008.11.21	1
	今泉 義雄君	東京西	2008.11.26	3
	久保 弘憲君	東京西	2008.11.26	2
	日野 一君	東京立川	2008.11.26	22
	藤堂 敦君	東京立川	2008.11.26	2
	芦原 太郎君	東京銀座	2008.11.27	4
	井口 優君	東京銀座	2008.11.27	1
	川崎 久會君	東京世田谷	2008.11.27	1
	渋谷 直明君	東京町田	2008.11.27	10
	細野 武文君	東京町田	2008.11.27	1
	新井 欣弥君	東京南	2008.11.28	4
	小堀 正晴君	東京南	2008.11.28	1
	田辺 克彦君	東京南	2008.11.28	6
	山本 義昌君	東京南	2008.11.28	1
	鈴木 稔君	東京日本橋	2008.11.28	18

新ベネファクターご紹介

ご協力を感謝致します

村山 公士君	東京赤坂	2008.11.7
藤田 和子君	東京中央新	2008.11.14
小宮山 宜克君	東京大森	2008.11.21

文庫通信 (255号)

このたびは昨年の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫 2007-08年度 会計報告

(貸借対照表)

資 産	負 債
現 金	68,512
普通貯金	5,177,135
定期預金	7,000,000
現預金合計	12,245,647
仮 払 金	876,300
合 計	13,121,947
雇用保険料預り金	8,833
社会保険料預り金	149,445
負債合計	158,278
正 味 財 産	
次期繰越剰余金	12,963,669
合 計	13,121,947

(収支計算書)

収 入	支 出
会費収入	29,088,150
雑収入	272,478
委員会費	1,849,500
業務費	8,600,353
賃貸管理費	9,464,069
人件費	7,623,322
予備費	0
当期合計	29,360,628
前期繰越収支差額	11,140,285
収入合計	40,500,913
当期合計	27,537,244
当期収支差額	1,823,384
次期繰越収支差額	12,963,669



〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ポール・ハリス・フェローご紹介

◎はマルチプル
ご協力を感謝致します

西川 高士君	東京芝	2008.11.7
清水 實君	東京赤坂	2008.11.7
◎浅子 喬君	東京銀座	2008.11.7
◎邊見 隆君	東京銀座	2008.11.7
◎松崎 宗仁君	東京銀座	2008.11.7
齋藤 莊三君	東京中央	2008.11.7
◎石橋 知子君	東京恵比寿	2008.11.7
◎子安 木実君	東京広尾	2008.11.7
安西 清君	東京飛火野	2008.11.7
◎竹内 喜代司君	東京井の頭	2008.11.7
◎土田 昭一君	東京武蔵府中	2008.11.7
◎遠藤 二郎君	東京多摩グリーン	2008.11.7
◎太田 嘉正君	東京中央	2008.11.14
安藤 日出男君	東京蒲田	2008.11.14
◎高橋 茂樹君	東京世田谷	2008.11.14
今井 直廣君	東京山の手	2008.11.14
◎亀井 準君	東京山の手	2008.11.14
◎川手 直明君	東京山の手	2008.11.14
植田 玄彦君	東京山の手	2008.11.14
柳澤 宣勝君	東京山の手	2008.11.14
◎真上 俊樹君	東京八王子	2008.11.14
◎豊泉 幸夫君	東京立川	2008.11.14
横尾 政明君	東京三鷹	2008.11.14
◎藤好 優臣君	東京大森	2008.11.21
◎木村 雄次君	東京大森	2008.11.21
◎栗原 政雄君	東京大森	2008.11.21
森田 光一君	東京大森	2008.11.21
◎村田 和夫君	東京大森	2008.11.21
◎尾曾 利夫君	東京田園調布	2008.11.21
◎川田 哲也君	東京銀座	2008.11.28
◎岡 常吉君	東京日本橋	2008.11.28
◎横山 彰人君	東京世田谷	2008.11.28
後藤 美知子君	東京青山	2008.11.28

深く哀悼の意を表し御冥福を祈ります



中村 幸之助(東京小金井RC)

2008年12月7日逝去(享年92才)

1965年12月23日 入会

1978-79年度 クラブ会長

1986-87年度 多摩中分区分代理

米山功労者(4回)

ポール・ハリス・フェロー

★国際ロータリー第2750地区出席報告（11月分）★

District 2750 Membership Attendance Report November 2008

区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数			区分	クラブ名	例会	出席率	会 員 数		
				08年7月1日	08年11月末	増減					08年7月1日	08年11月末	増減
千代田グループ	東 京 南	4	76.75	179	178	-1	多摩南グループ	東 京 八 王 子	4	93.25	60	66	6
	東 京 芝	4	88.08	95	93	-2		東 京 町 田	4	75.10	61	58	-3
	東 京 新 橋	4	77.67	54	56	2		東 京 日 野	4	83.44	43	43	0
	東 京 赤 坂	4	71.00	54	53	-1		東 京 八 王 子 西	4	85.48	68	69	1
	東 京 み な と	4	80.56	52	54	2		東 京 町 田 ・ 中	4	74.64	40	41	1
	東 京 レ イ ン ボー	2	83.72	48	47	-1		東 京 八 王 子 東	4	92.49	31	31	0
銀座・日本橋グループ	東 京 麻 布	4	80.00	22	25	3	多摩中グループ	東 京 八 王 子 南	4	87.04	56	57	1
	東 京 銀 座	4	74.71	162	167	5		東京町田サルビア	4	90.57	27	26	-1
	東 京 日 本 橋	4	79.46	174	176	2		東 京 飛 火 野	4	65.76	32	33	1
	東 京 築 地	2	86.88	70	74	4		東 京 町 田 東	4	75.00	31	31	0
	東 京 日 本 橋 東	2	77.39	54	57	3		東 京 八 王 子 北	2	85.48	33	33	0
	東 京 中 央	4	78.11	230	236	6		東 京 立 川	4	94.02	88	91	3
京浜グループ	東 京 日 本 橋 西	4	84.88	49	49	0	多摩東グループ	東 京 小 金 井	3	97.11	40	37	-3
	東 京 銀 座 新	4	79.29	76	78	2		東 京 国 分 寺	3	92.90	54	54	0
	東京シティ日本橋	4	73.94	50	50	0		東 京 三 鷹	4	86.10	48	47	-1
	東 京 中 央 新	2	71.50	38	38	0		東 京 昭 島	4	75.03	50	50	0
	東 京 羽 田	4	81.80	45	53	8		東 京 国 立	4	100.00	56	57	1
	東 京 大 森	4	97.47	52	52	0		東京立川こぶし	4	83.69	85	88	3
山の手東グループ	東 京 品 川 中 央	4	84.03	44	60	16	多摩南グループ	東 京 井 の 頭	2	88.90	25	27	2
	東 京 田 園 調 布	4	85.64	46	50	4		東 京 昭 島 中 央	4	80.00	31	31	0
	東 京 蒲 田	2	94.57	60	61	1		東京武蔵国分寺	2	92.52	57	56	-1
	(東京荏原かめりあ)	-	—	(12)	(0)	(-12)		東京小金井さくら	4	71.15	22	23	1
	東 京 田 園 調 布 緑	4	88.64	23	25	2		東京国立白うめ	2	92.50	25	25	0
	東 京 品 川	4	87.66	67	66	-1		東 京 府 中	4	82.63	65	67	2
山の手西グループ	東 京 大 井	4	76.47	17	17	0	多摩東グループ	東 京 調 布	2	50.72	69	68	-1
	東 京 港 南	4	72.37	19	19	0		東 京 多 摩	4	83.62	25	29	4
	東 京 大 崎	4	90.98	33	36	3		東 京 狛 江	4	92.00	34	33	-1
	東 京 京 浜	3	72.58	23	23	0		東 京 稲 城	4	82.01	35	35	0
	東 京 マ リ ー ン	4	82.89	18	19	1		東 京 武 蔵 府 中	4	79.90	52	54	2
	東 京 白 金	2	84.90	33	33	0		東 京 た ま が わ	4	72.71	26	25	-1
山の手東グループ	東 京 高 輪	2	82.50	28	29	1	バシフィック・ペリスグループ	東京多摩グリーン	4	76.07	32	35	3
	東 京 西	4	80.39	157	159	2		東京調布むらさき	4	82.44	79	84	5
	東 京 城 西	3	78.42	75	80	5		Guam		—	63	67	4
	東 京 西 南	4	76.05	59	60	1		Saipan		—	45	46	1
	東 京 原 宿	4	69.36	31	31	0		Tumon Bay		—	96	100	4
	東 京 杉 並	4	72.33	44	45	1		Northern Guam		—	34	36	2
山の手西グループ	東 京 神 宮	3	63.41	40	41	1	国内83クラブ計	Pohnpei		—	20	21	1
	東 京 恵 比 寿	4	71.38	100	100	0		Palau		—	16	14	-2
	東 京 広 尾	4	59.68	32	32	0		Guam-Sunrise		—	34	34	0
	東 京 渋谷	2	68.61	45	45	0		Truk Lagoon		—	7	10	3
	東 京 六 本 木	2	80.00	52	51	-1		地区91クラブ計			4,478	4,587	109
	東 京 世 田 谷	3	86.46	49	63	14					4,793	4,915	122
山の手西グループ	東 京 目 黒	4	75.86	48	49	1	千代田グループ		79.68	多摩南グループ		82.57	
	東 京 成 城	4	85.00	25	25	0	銀座・日本橋グループ		78.46	多摩中グループ		87.83	
	東 京 世 田 谷 南	4	79.00	92	94	2	京浜グループ		84.46	多摩東グループ		78.01	
	東 京 城 南	3	54.00	28	32	4	山の手東グループ		71.96	P B グル ー プ		—	
	東 京 山 の 手	4	79.64	68	71	3	山の手西グループ		76.04				
	東 京 成 城 新	2	75.63	43	44	1				平 均 出 席 率		80.37	
山の手西グループ	東 京 青 山	3	79.00	31	35	4				(PBGを除く)			
	東 京 自由が丘	4	77.47	20	20	0				※ PBグループの出席率(10月分・11月分)については、12月25日現在未着です。			
	東 京 世 田 谷 中 央	4	68.33	32	32	0				次号に掲載の予定です。			

編集後記

明けましておめでとうございます。皆様のひとかたならぬ御協力により、半年間、ガバナー月信・ホームページを無事に刊行することができました。ホームページの方は、年度スタート時に比べ、ガバナー公式訪問・各グループ・各委員会の記事も入り、より充実した内容となっております。

新年を期に一度、ホームページを開き、御閲覧下さい。

あと半年、ガバナー月信・ホームページをより良くするため、委員一同、鋭意努力致しますので、何卒、ご支援下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

2008-09年度 ガバナー月信・IT委員会 委員長 森本 行俊(東京町田サルビアRC)

国際ロータリー第2750地区 2008-09年 ガバナー 新藤 信之

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2008-09 Governor Nobuyuki Shindo

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 新藤 信之(2008-09) © Nobuyuki Shindo 2008

編集・制作：ガバナー月信・IT 委員会委員長 森本 行俊 副委員長(ガバナー月信担当) 浅見 省三

竹平 時彦 中野 博義 田辺 克彦 松田 美房 清野 修一 坂場 一隆 渡辺 卓美 山見 真弘 木村 清信 高柳 数利

ガバナー月信・IT 委員会副委員長(IT担当) 河村 勝久

ホームページアドレス

<http://www.ri2750.org/>